

59「教育福島」誌

豊かな誌面・内容の充実 — 編集方針 —

県教育委員会では、昭和五十九年度版「教育福島」誌を発行します。

このほど庁内広報委員会を開き、企画・編集について検討を重ねた結果、お寄せいただいた読者の意見を反映させて、豊かな誌面・内容の充実を編集方針に決定、特集記事をはじめ掲載内容の一層の充実を図る編集を心がけるべく話し合われました。

予定している主な内容は、次のとおりです。

●表紙絵

昭和五十八年度版表紙絵（米倉允氏の墨彩画）が、大きな反響がありました。引き続き執筆いただけるよう交渉中です。

●グラフィア及び題字

健やかな児童・生徒の表情をカラーで紹介し、グラフィア題字とともに誌上ギャラリーの雰囲気ができるよう工夫します。

●巻頭言・提言

本県ゆかりのかたを中心に、県内外

の知識人や文化人から多面的に教育を語る内容の原稿をいただきます。

●特集

- 教育委員会重点施策（総務課）
 - 生徒指導関係（義務・高校課）
 - 学校教育関係（義務・高校・養護課）
 - 学習指導関係（義務・高校・養護課）
 - 教育研究関係（義務教育課）
 - 進路指導関係（義務・高校課）
 - 福利厚生関係（福利課）
 - 文化関係（文化課）
- の記事を掲載する予定です。

●随想・研究実践

教育関係者等に執筆を依頼し、豊かなみのある内容にします。



既刊の教育福島誌

特に随想は、次のような内容で執筆いただきます。

- 四月・五月号 私の小学時代
 - 六月号 スポーツと私
 - 七月号 趣味とともに
 - 八月号 夏に想う
 - 九月号 旅に想う
 - 十月号 想い出の一枚の写真
 - 十一月号 読書と私
 - 十二月号 はじめて教職について
 - 一月号 若き教師に贈る言葉
- また、研究実践は、教職員研究論文入選者の原稿を掲載する予定です。

●東西南北

各教育事務所管内の学校や児童・生徒及びグループ等のほほえましいエピソードを取材し紹介します。

●告知板

教育委員会からの広報を中心に、お知らせコーナーの内容を掲載します。

そのほか、教育センターから（教育センター）・まちからむらからこんにちは（社会教育課・保健体育課）・図書館コーナー（図書館）・知っておきたい教育法令（教育庁各課）・ふるさと探訪（文化課）・目で見える福島の教育統計（総務課）・ぼくの学校わたしの学校（各教育事務所）など、それぞれ関係者の原稿を紹介し、身近な話題等を提供します。

なお、昭和五十九年度版「教育福島」

誌希望申し込みについては、各学校に申し込み用紙が配布されますので締切り日厳守のうえ申し込み手続きをしてください。

◇昭和五十八年度庁内広報委員

- | | | |
|------|-------|--------------------|
| 委員長 | 村岡房之助 | 総務課長 |
| 副委員長 | 小平 卓男 | 総務課主幹 |
| 委員 | 佐藤 英昭 | 同管理主事兼広報係長 |
| | 大谷 明 | 同管理主事 |
| | 佐藤 和夫 | 財務課主任主査兼経理第一係長 |
| | 佐藤 亘 | 義務教育課主任指導主事 |
| | 古閑 齋 | 高等学校教育課主任指導主事 |
| | 平澤 伸雄 | 養護教育課主任指導主事 |
| | 丹治 成男 | 社会教育課主任社会教育主事 |
| | 井上 浩 | 文化課主任主査兼文化財保護係長 |
| | 岡分 一夫 | 保健体育課主任指導主事兼社会体育係長 |
| | 齋藤 喜幸 | 福利課主任主査兼経理係長 |
| | 赤沼 良清 | 教育センター教育資料係長 |
| | 竹花 孝司 | 県立図書館館外奉仕課長 |